

学校だより 椎の苗木通信



木城の明日を担う心豊かでたくましい人づくり

(木城町教育大綱の基本理念)

木城町立木城中学校

夢・力・花いっぱい

新任の先生方

- 佐藤欣幸 (さとう よしゆき) 教頭先生
高千穂町立田原中学校から
- 柄本光彦 (えのもと みつひこ) 先生
主幹教諭 生徒指導担当 2年所属 保体
日向市立大王谷中学校から
- 谷山幸夫 (たにやま ゆきお) 先生
C級担任 技術・数学
- 濱川多眞美 (はまかわ たまみ) 先生
D級担任 国語
新富町立富田中学校から
- 飯干誠也 (いいほし せいや) 先生
1年A級担任 社会
新富町立富田中学校から
- 岩永智典 (いわなが ともり) 先生
3年A級担任 英語
小林市立三松中学校から
- 倉永 志 (くらなが こころ) 先生
1年B級担任 国語 新採用
- 齋藤俊一郎 (さいとう しゅんいちろう) 先生
事務主査
- 山下美咲 (やました みさき) 先生
1年副担 英語・家庭
- 高山大昌 (たかやま だいすけ) 先生
2年副担 理科
- 矢野桂一 (やの けいいち) 先生
1年所属 数学
- 石川翔太 (いしかわ しょうた) 先生
3年所属 英語

第72回入学式



4月9日(月)に第72回入学式が本校体育館で
行われました。新入生は、男子23名、女子25
名、計48名です。新しい制服に身を包み、少々
緊張した面持ちで式に参加していました。新入生
氏名点呼の後、矢野校長先生から入学を許可され
ました。大勢の保護者や来賓が出席され、盛大に
式ができましたことに深く感謝いたします。

今後の主な行事等

- 避難訓練 [不審者想定] 5/21(月)
- リフレッシュデイ 5/22(火)
- 部活動卒業アルバム用写真撮影 5/23(水)
- 生徒集会 JRC加盟式 5/24(木)
- 尿検査 5/29(火)
- 地区中学校総合体育大会 推戴式 5/30(水)
- 参観日・高等学校説明会 5/31(木)
- 地区中学校総合体育大会
6/2(土)・3(日)・4(月)
6/9(土)・10(日)・11(月)

新任の先生方からのメッセージ1**木城中の皆さんへ 柄本光彦先生より**

元気な『あいさつ・返事』がしっかりとできる木城中生であって欲しいと思います。

保健体育の授業やいろいろな場面で、君たちの夢の実現のために頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

木城中の皆さんへ 飯干誠也先生より

私の中学校の思い出は、卒業式で退場するとき不意に涙があふれ号泣してしまったことと、その後の自分たちが企画・運営した学級会で先生や保護者を大泣きにさせたことでしょうか。中学校3年間は短い、『やったしこ』です。

木城中の皆さんへ 谷山幸夫先生より

「地を養えば花は自ら開く」将来の大きな開花を目指して、基礎を作るのが中学校時代だと思います。授業や行事を通してみなさんの成長する姿を多く見れることを楽しみにしています。

木城中の皆さんへ 岩永智典先生より

ダメ、自分には無理、ではなく、難しいけどおもしろそう、やりがいがあると考える習慣をもとう。そして人よりほんの少し多く努力する習慣をもとう。そうすればきっと目標達成できる！ともがんばりましょう！

木城中の皆さんへ 矢野桂一先生より

中学校までに身につけてほしいことは、勉強以外にもたくさんあります。教科もしっかり教えますが、そういったことも教えていけるといいと思っています。将来の可能性をひろげるためにがんばりましょう。

子育ては大切な職業である。しかし親には適性テストが課されることはない

バーナード・ショー（英国の劇作家・批評家）
一人の人間を育てるのは、大変な仕事だ。

多くの親にとって、子育ては初めての経験であり。それでいて失敗が許されない。野球に例えれば、新人なのに九回裏のピンチにマウンドに送り込まれるようなものだ。

家庭においても、社会においても、子育てはとても重要な役割であるにもかかわらず、事前に子育てを学ぶ機会はありません。か。（中略）子育ては明らかに「大人になれば誰でも自然にできるようになる」範囲を超えている。世の中のお父さんお母さんたちは、必要な知識や情報を、全て自力で探し当て、身に付けなくてはならない。（中略）

親たちは、これほど難しいことを、系統立てて教えられこともないまま、本番で失敗せずにやり遂げることを求められている。思えばとても不思議なことである。（以下省略）

宮日新聞のコラム「ことば巡礼」の中で目にとまり、本当にそうだなと思いました。私の長男も今年、社会人になりましたが、果たして正解と言える子育てができたのかどうか、未だに分かりません。

子どもたちは学校で勉強しますが、親も「子育てを学ぶ」という姿勢が大切だと言うことだと思います。木城中の保護者の皆さんも、日々試行錯誤…ではないかと思いますが、がんばりましょう。

先日は「家庭教育学級」の案内をお配りしました。学ぶ機会、悩みを共有する機会になるのではないのでしょうか？入級の申し込みは 5/28 までとなっています。是非ご検討ください。

編集後記

新年度が始まり、早くも2か月が過ぎようとしています。5月の声を聞いてからは、『五月晴れ』を通り越して『夏日・真夏日』の文字が新聞の見出しに踊っています。梅雨入りともなれば蒸し暑い日々が続くのでしょうか。おや？ちょっと待ってください。木城中は全館冷房があると聞いています。ホッと胸を撫で下ろす新参者がここにひとりおられます。